

2011年
4月1日
No.114

さざなみ

〒520-0043
大津市中央1丁目5-25
小堀マンション2030号室
さざなみネット
(金融労連・全国金融産業労働組合滋賀分会)
TEL・FAX 077-522-7868

東日本大震災 がんばれ！被災地の仲間 復興へ支援を

金融労連組合員の状況

3月11日、宮城県沖を震源としたマグニチュード9の史上最大規模の大地震が起き、東北・関東の太平洋沿岸を中心に多大な被害が発生しました。

被災された方々には、心よりお見舞い申し上げます。テレビの画面から映し出される、太平洋沿岸を襲う津波の姿は驚きと悲しみの淵に落としきれませんでした。

金融労連加盟の組合員の生存は確認されましたが、仙台銀行の女性組合員の自宅が大津波に流出されたとの被害報告の他、家族と連絡が取れない仲間、自宅の損壊や避難所暮らしをしている仲間の報告は、数多いところから寄せられています。

仙台銀行では、気仙沼など5店舗が全壊・水没、石巻など7店舗が破損・半水没で営業ができなくなって

います。

当該の労働者は、近隣店舗、もしくは自宅から通勤可能な店舗への出勤指令が出され、ライフラインがストップした中、自宅での食料物資の確保などが困難な中で勤務を余儀なくされています。

通帳・キャッシュカード・印鑑などを失った顧客への預金払い戻し対応などに毎日追われています。職場は暖房がストップしコートを着たままでの仕事を経験しています。(機関紙「金融労連」3月25日から)

さざなみネットでは、金融労連の震災救援募金活動に賛同し、募金の取り組みをすすめています。



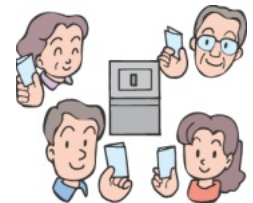
統一地方選挙 選挙に行って暮らしを守ろう

2011年統一地方選挙は、4月10日の都道府県知事、道府県議会議員、5政令市の市長、16政令市の市議会議員の選挙と、24日の市区町村長、議会議員の選挙が予定されています。

未曾有の大震災。いま目の前にある危機打開、原子

力行政・エネルギー政策の転換、福祉・防災のまちづくり中心の地方自治体が求められています。

貴重な1票で、私たちの要求の実現できる自治体をつくり、国政を変える一歩を踏み出しましょう。



職場の声

被災地が支払場所の手形などの決済
応用が利くペテランが少なく混乱

大震災の被災地が支払場所の手形などは、交換ができないところが多く処理がたいへんです。通常はコンピューター処理となっていますが、今回のように異例のときは、取引先からの照会も多く、応用が利くペテランの人力が必要です。人員不足・ペテラン不足で混乱状態です。

みずほ銀行の近くの店舗 大口振込みの処理で大変

みずほ銀行の近くの店舗では、大口の振り込みが集中。基準にもとづき受付しましたが、登録からしなげればならないので、入力処理で大変でした。



岩波美智子さん 画